



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年2月5日

上場会社名 株式会社 テクノメディカ
 コード番号 6678 URL <http://www.TechnoMedica.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 實吉 政知
 (氏名) 津川 和人
 TEL 045-948-1961

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	6,915	12.3	856	0.1	861	0.4	671	8.7
2019年3月期第3四半期	6,158	8.0	855	1.3	857	1.8	617	14.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	79.02	
2019年3月期第3四半期	72.05	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	15,560	13,819	88.8
2019年3月期	16,155	13,741	85.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 13,819百万円 2019年3月期 13,741百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				47.00	47.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				47.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	7.2	1,400	7.8	1,400	8.8	1,000	8.9	116.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	8,760,000 株	2019年3月期	8,760,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2020年3月期3Q	279,801 株	2019年3月期	188,082 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	8,493,613 株	2019年3月期3Q	8,569,585 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税率の引上げや台風等の自然災害による影響などの懸念材料も多い中で、緩やかながらも回復基調を維持しました。

医療機器業界では、医療費の抑制が政策課題として掲げられる中で、医療のあり方が改めて問い直される状況が続いております。

このような経営環境の中で当社は、国内市場における採血管準備装置の大型更新案件や、国内市場を中心に順調に拡大する消耗品需要に着実に対応してまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は6,915,845千円(前年同期比12.3%増加)となりました。なお、総売上高に対する海外売上高の占める割合は、前年同期比5.3ポイント減少し8.7%となりました。

利益面に関しては、売上高の増加により売上総利益が3,139,424千円(前年同期比9.5%増加)となり、販売費及び一般管理費については、人員増による人件費の増加などにより2,283,150千円(前年同期比13.5%増加)となり、営業利益は856,273千円(前年同期比0.1%増加)、経常利益は861,565千円(前年同期比0.4%増加)、四半期純利益は671,134千円(前年同期比8.7%増加)となりました。

<品目別の販売状況>

・採血管準備装置

当第3四半期累計期間における採血管準備装置の売上高は2,803,686千円(前年同期比35.4%増加)となりました。

国内市場の売上高は、大型の更新案件が集中したことにより、2,508,740千円(前年同期比57.6%増加)となりましたが、海外市場においては、前年同期に中国向けの販売案件が集中した反動により、売上高は294,945千円(前年同期比38.3%減少)となりました。

・検体検査装置

当第3四半期累計期間における検体検査装置の売上高は373,512千円(前年同期比16.5%減少)となりました。

主力の血液ガス分析装置において、上位モデルの売上が伸び悩んだこと等により、国内市場での売上高は296,822千円(前年同期比12.8%減少)、海外市場においては、血液ガス分析装置の販売がデスクトップ型・ハンディ型ともに前年同期を下回ったこと等により、売上高は76,690千円(前年同期比28.5%減少)となりました。

・消耗品等

当第3四半期累計期間における消耗品等の売上高は3,738,646千円(前年同期比2.7%増加)となりました。

国内市場での売上高は3,511,226千円(前年同期比4.4%増加)、海外市場での売上高は227,420千円(前年同期比18.3%減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産の残高は15,560,521千円となり、前事業年度末比594,669千円減少しました。これは主に、債権回収方法の変更により電子記録債権が165,038千円増加、本社近隣の賃借物件内に物流センターを新設したことにより建物が127,326千円増加した一方、現金及び預金が460,365千円減少、売上債権の回収が順調に進んだことにより売掛金が426,862千円減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債の残高は1,740,545千円となり、前事業年度末比672,805千円減少しました。これは主に、未払消費税等が58,098千円増加、前受金が57,810千円増加した一方、法人税等の納付により未払法人税等が290,797千円減少、買掛金が279,472千円減少、役員退職慰労金の支給等により役員退職慰労引当金が122,423千円減少したほか、未払金が118,752千円減少したこと等によるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産の残高は13,819,976千円となり、前事業年度末比78,136千円増加しました。これは、配当金の支払い402,880千円があった一方、四半期純利益が671,134千円となったことと、自己株式の増加190,332千円があったこと等によるものであります。なお、自己資本比率は88.8%となり、前事業年度末比3.7ポイント増加しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月13日付の2019年3月期決算短信で発表した2020年3月期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,518,650	9,058,284
受取手形	46,387	105,837
電子記録債権	378,281	543,319
売掛金	2,795,226	2,368,363
商品及び製品	1,328,094	1,141,863
仕掛品	153,913	258,502
原材料及び貯蔵品	113,835	124,433
前払費用	32,326	40,475
未収消費税等	11,412	-
その他	10,887	4,004
貸倒引当金	△2,241	△2,241
流動資産合計	14,386,774	13,642,842
固定資産		
有形固定資産		
建物	954,961	1,106,661
減価償却累計額	△564,466	△588,840
建物(純額)	390,494	517,820
構築物	4,077	2,577
減価償却累計額	△3,619	△2,326
構築物(純額)	458	251
機械及び装置	186,219	205,019
減価償却累計額	△137,527	△151,299
機械及び装置(純額)	48,691	53,719
工具、器具及び備品	173,196	198,937
減価償却累計額	△132,329	△154,047
工具、器具及び備品(純額)	40,867	44,889
土地	787,326	787,326
建設仮勘定	-	64,465
有形固定資産合計	1,267,837	1,468,473
無形固定資産		
ソフトウェア	13,640	28,431
ソフトウェア仮勘定	18,770	-
電話加入権	1,177	1,177
特許権	1,793	1,620
無形固定資産合計	35,382	31,229
投資その他の資産		
出資金	7,510	7,510
繰延税金資産	316,562	268,417
長期前払費用	26,975	28,515
その他	114,147	113,532
投資その他の資産合計	465,196	417,975
固定資産合計	1,768,416	1,917,678
資産合計	16,155,190	15,560,521

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,111,813	832,341
未払金	252,733	133,981
未払費用	67,794	86,921
未払法人税等	293,802	3,005
未払消費税等	-	58,098
前受金	118,385	176,195
預り金	9,601	36,127
前受収益	129,559	143,989
賞与引当金	130,333	80,231
役員賞与引当金	28,300	-
その他	1,275	1,317
流動負債合計	2,143,599	1,552,208
固定負債		
退職給付引当金	134,165	150,970
役員退職慰労引当金	122,423	-
製品保証引当金	3,177	1,766
その他	9,984	35,598
固定負債合計	269,750	188,336
負債合計	2,413,350	1,740,545
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,069,800	1,069,800
資本剰余金	967,926	968,140
利益剰余金	12,095,063	12,363,318
自己株式	△390,949	△581,282
株主資本合計	13,741,840	13,819,976
純資産合計	13,741,840	13,819,976
負債純資産合計	16,155,190	15,560,521

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	6,158,477	6,915,845
売上原価	3,290,359	3,776,420
売上総利益	2,868,117	3,139,424
販売費及び一般管理費	2,012,427	2,283,150
営業利益	855,690	856,273
営業外収益		
受取利息	253	267
受取配当金	0	0
受取賃貸料	-	4,546
その他	2,803	1,148
営業外収益合計	3,056	5,962
営業外費用		
支払利息	71	-
為替差損	914	527
その他	4	143
営業外費用合計	989	671
経常利益	857,757	861,565
特別利益		
受取損害賠償金	16,510	80,000
特別利益合計	16,510	80,000
特別損失		
訴訟関連費用	2,152	10,553
固定資産除却損	-	183
特別損失合計	2,152	10,736
税引前四半期純利益	872,115	930,828
法人税、住民税及び事業税	234,153	211,548
法人税等調整額	20,547	48,144
法人税等合計	254,701	259,693
四半期純利益	617,414	671,134

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年5月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式95,400株を取得いたしました。この結果、当第3四半期累計期間において、単元未満株式の買取による取得等も含めて自己株式が190,332千円増加し、第3四半期会計期間末における自己株式は581,282千円となっております。

(追加情報)

当社は、2019年6月26日開催の第32期定時株主総会において、取締役に対する退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給ならびに退任取締役に対する退職慰労金贈呈について決議いたしました。

これに伴い、役員退職慰労引当金を全額取り崩し、支給済分を除く、打ち切り支給額の未払分35,598千円を固定負債のその他(長期未払金)に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自2018年4月1日 至2018年12月31日)及び当第3四半期累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

当社は、医療機器及びこれら装置で使用する消耗品の製造、販売を主たる事業とする単一セグメントであるため、セグメント情報は作成していません。